

若手アーティストによるグループ展
「ポーラ ミュージアム アネックス展 2025」
前後期に分けて2月7日(金)より開催



ポーラ ミュージアム アネックス(東京・中央区銀座)では、「ポーラ ミュージアム アネックス展 2025」を2025年2月7日(金)から4月13日(日)の会期で、前後期に分けて開催します。

「ポーラ ミュージアム アネックス展」は、公益財団法人ポーラ美術振興財団の助成事業の1つである若手芸術家の在外研修に対する助成※において、過去に研修を修了されたアーティストを紹介する企画で、研修の成果を発表するとともに、アーティストに今後の制作活動につなげていただきたいという趣旨から毎年開催しています。

今回、前期展「軌跡(ルーツ)を辿る」では、鎌田友介・武田竜真・スクリプカリウ落合安奈ら様々な文化的背景を持つアーティストが自身の内面や感情、価値観などを丁寧に掘り起こし、表現の原点を見出していきます。

後期展「マテリアルの可能性」では、入江早耶・安西剛・多田佳那子が自身の創造性を最大限に発揮して素材の特性を深く理解することで、その魅力を引き出しながら、これまでにないユニークな表現創出を追求します。

また、会期中の3月7日(金)から3月9日(日)は、国際的なアートの見本市「アートフェア東京」にも出展し、多くの方々に作品を目にさせていただく機会を設けるとともに、作品の販売も予定しています。

展覧会では若手アーティストたちに発表の場を提供することで、制作活動を支援するとともに、現代アートの普及を目指します。

※若手芸術家の在外研修に対する助成事業とは、40歳未満のアーティストを対象に海外での研修を援助し、更に活発な創作活動を奨励しようとするものです。

展示概要

【前期】

タイトル ルーツ 軌跡を辿る
会期 2025年2月7日(金) - 3月9日(日) 会期中無休
参加作家 鎌田友介・武田竜真・スクリプカリウ落合安奈

【後期】

タイトル マテリアルの可能性
会期 2025年3月14日(金) - 4月13日(日) 会期中無休
参加作家 入江早耶・安西剛・多田佳那子

【前後期共通】

主催:公益財団法人ポーラ美術振興財団 <https://www.pola-art-foundation.jp/>
会場:ポーラ ミュージアム アネックス(〒104-0061 中央区銀座 1-7-7 ポーラ銀座ビル 3階)
時間:11:00 - 19:00 (入場は18:30まで)
入場料:無料

左:(前期作家)鎌田友介「Japanese houses (Taiwan/Brazil/Korea/U.S./Japan)」2021年
木材、アクリル板、インクジェットプリント、1930年代に韓国仁川に建設された日本家屋の部材 2275×3640×180mm 福岡市美術館所蔵
右:(後期作家)安西剛「Giant Micro Plastic Cushion」2024年 クッションに写真印刷、プラスチックゴミ 各1000×1000×1000mm

【報道関係者の皆さまからのお問い合わせ先】(株)ポーラ・オルビスホールディングス 広報室
広報担当 Tel 03-3563-5540 / Mail webmaster@po-holdings.co.jp
【お客様お問い合わせ先】ポーラ ミュージアム アネックス Tel 050-5541-8600 (ハローダイヤル)

アートフェア東京2025

会期 2025年3月7日(金) - 3月9日(日)
時間 11:00 - 19:00 ※最終日9日のみ 17:00 終了
会場 東京国際フォーラムホール E&ロビーギャラリー(〒100-0005 東京都千代田区丸の内 3-5-1)
出展者名 公益財団法人ポーラ美術振興財団(クロッシングセクション ブース No.C007)
※入場にはチケットが必要です。詳しくは公式サイト(<https://artfairtokyo.com/>)をご確認ください

公益財団法人ポーラ美術振興財団の助成事業

公益財団法人ポーラ美術振興財団では、美術分野などの若手芸術家及び美術の専門職員に対する助成活動を行っています。主に美術分野における研究活動テーマを広く一般から募集し、有識者で構成される選考委員会によって採択・助成し、日本文化の向上、発展に寄与することを目的に以下の活動を行っています。

【参考資料: 令和6年度助成採択内容】

	(採択数)	(助成金額)
(1)若手芸術家の在外研修に対する助成	13 件	3,962 万円
(2)美術館職員の調査研究に対する助成	12 件	1,866 万円
(3)美術に関する国際交流の助成	11 件	2,004 万円

作家プロフィール

【前期】

鎌田友介 Yusuke Kamata

<https://www.yusukekamata.com/>

1984 神奈川県生まれ
2013 東京藝術大学大学院美術研究科先端芸術表現専攻修了
2019 公益財団法人ポーラ美術振興財団在外研修員(韓国、アメリカ、ブラジル)
<主な展覧会>

2024 「あなたはもう思い出せない」米子市美術館(鳥取)
2023 「Geopoetics: Changing Nature of Threatened Worlds」国立台湾美術館(台湾)
2023 「ホーム・スイート・ホーム」国立国際美術館(大阪)
2022 「釜山ビエンナーレ2022」釜山現代美術館(韓国)
2022 「Spinning East Asia Series II: A Net (Dis)entangled」CHAT(香港)



右上: 鎌田友介 「Japanese houses (TaiwanBrazilKoreaU.S.Japan)」2021年
木材、アクリル板、インクジェットプリント、
1930年代に韓国仁川に建設された日本家屋の部材
2275×3640×180mm 福岡市美術館所蔵

右下: 鎌田友介 「Japanese Houses」2023年
木材、アクリル板、インクジェットプリント、障子紙、ガラス
蛍光灯、1930年代に韓国仁川に建設された日本家屋の部材、絵葉書、鉄、
ワイヤー、シングルプロジェクション サイズ可変
「ホーム・スイート・ホーム」展示風景(国立国際美術館、2023年)撮影: 福永一夫

武田竜真 Tatsuma Takeda

www.tatsuma-takeda.com

- 1988 熊本県生まれ
2013 多摩美術大学 絵画学科油画専攻卒業
2017 ドレスデン美術大学 デイプロム課程修了
2018 公益財団法人吉野石膏美術振興財団 在外研修員(ドイツ)
2020 ドレスデン美術大学 カールステン・ニコライクラス マイスターシューラー課程修了
2021 公益財団法人ポーラ美術振興財団在外研修員(オランダ)

<主な展覧会>

- 2024 「Chronicle (2.5) DIMENSIONS」 Culterim | Backshop (ベルリン)
2023 「流転のなりゆき」カサヤの森現代美術館(神奈川) 「Be Water」 Galerie Eigen + Art (ベルリン)
「Utsusu - Chronicle Vol.2」 Villa Heike (ベルリン)
2022 「Our Attitudes」熊本市現代美術館 (熊本)
2021 「コレクション展1 Inner Cosmology」金沢21世紀美術館(石川)

<受賞>

- 2024 公益財団法人 野村財団 芸術文化助成
2023 公益財団法人 松浦芸術文化財団 現代芸術家助成
2022 公益財団法人 野村財団 芸術文化助成
2022 公益財団法人 熊谷正寿文化財団 現代アート作家助成
2022 ドイツ芸術基金財団 特別助成



上: 武田竜真「Halfone #39」2024年
木製パネルに漆 600×500mm



下: 武田竜真「The Eye of a Needle」2021年
木製クレート、発泡スチロール、
ビデオプロジェクション サイズ可変

スクリプカリウ落合 安奈 Ana Scripcariu-Ochiai

<https://www.ana-s-ochiai.com/>

- 1992 埼玉県生まれ
2015 石橋財団 国際交流 油画奨学生 (トルコ、ドイツ、ポーランド、イングランド、スコットランド)
2016 東京藝術大学 美術学部 絵画科 油画専攻 卒業(首席・学部総代)
2019 東京藝術大学 大学院 美術研究科 修士課程 グローバルアートプラクティス専攻 修了
2019 東京藝術大学 博士後期課程 美術研究科 美術専攻 彫刻 在籍
2019 Residence project (ベトナム)
2022-2024 公益財団法人ポーラ美術振興財団在外研修員 (ルーマニア)

<主な展覧会>

- 2024 「北アルプス国際芸術祭2024」長野県大町市(長野)
「新・今日の作家展2024 あなたのの中のわたし」
横浜市民ギャラリー(神奈川)
「Bucharest Photofest 2024」ブカレスト/ルーマニア
2023 Art Collaboration Kyoto (ACK) Special Programs
“Ladder Project” powered by Daimaru Matsuzakaya
国立京都国際会館(京都)
「MEET YOUR ART FESTIVAL 2023」
「Intersecting Perceptions -交差する眼差し-」寺田倉庫(東京)
埼玉県立近代美術館コレクション展「MOMASノ海」埼玉県立近代美術館(埼玉)
Study:大阪関西国際芸術祭「無人のアーケ」(大阪)
2021 「TERRADA ART AWARD 2021 ファイナリスト展」寺田倉庫(東京)
「わたしの旅のはじまりは、あなたの旅のはじまり」ANB Tokyo(東京)
2020 アーティスト・プロジェクト#2.05「Blessing beyond the borders— 越境する祝福 —」埼玉県立近代美術館(埼玉)
「ENCOUNTERS」ANB Tokyo (東京)



上: スクリプカリウ落合安奈 ひかりのうつわ 2023-2024年
フィルム写真、Sch スライドプロジェクタープロジェクター 可変
Commissioned by Daimaru Matsuzakaya
Courtesy of ACK, Archive photo by Takuya Matsumi
下: スクリプカリウ落合安奈 ひかりのうつわ 2023-2024年

「Y.A.C. RESULTS 2020」National Museum Contemporary Art 国立現代美術館(ルーマニア)

「Y - generation artists」銀座 蔦屋書店 GINZA ATRIUM・GINZA SIX (東京)

2019 「Bridge」 ホイアン(世界遺産) (ベトナム)

都美セレクショングループ展2019 『星座を想像するように一過去、現在、未来』東京都美術館(東京)

2018 「第5回 CAF賞 (Contemporary Art Foundation Award) 入選作品展覧会」

代官山ヒルサイドテラス・ヒルサイドフォーラム(東京)

「Ascending Art Annual Vol.2 まつり、まつる」ワコール スタディーホール 京都(京都)

「Ascending Art Annual Vol.2 まつり、まつる」SPIRAL(東京)

<受賞>

2024 「Top 100 Români de Pretutindeni - Ediția 2024」「世界で活躍するルーマニア人TOP100 2024」

芸術部門・受賞 by 『Newsweek ルーマニア』& Le Patriot (ルーマニア)

2022 ARTnews Japan「30 ARTISTS U35 2022」

「令和4年度文化庁メディア芸術海外展開事業」公式ウェブサイト紹介アーティスト選出 (推薦:山本麻友美氏)

2021 「TERRADA ART AWARD 2021 鷺田めるろ賞」受賞

「第37回東川町国際写真フェスティバル・東川賞(新人作家賞)」ノミネート

2020 「Forbes Japan 30 UNDER 30」受賞

「Liga Studentilor Romani din Strainatate - LSRS」芸術部門 大賞受賞 (ルーマニア)

「Y.A.C. RESULTS 2020」受賞 SWITCHLAB (ルーマニア)

2019 「コミテコルベール アワード 2019」ファイナリスト

2018 「第5回 CAF賞 (Contemporary Art Foundation Award)」ファイナリスト

2017 「第7回 新鋭作家展」ファイナリスト 川口市立アートギャラリー・アトリア(埼玉)

2016 「平成27年度東京芸術大学卒業制作・油画専攻」首席・買上賞

2015 「上野芸友賞」受賞

【後期】

入江 早耶 Saya Irie

<https://www.sayairie.com>

1983 岡山県生まれ

2008 ベルリン・ヴァイセンゼー美術大学交換留学(ベルリン/ドイツ)

2009 広島市立大学大学院芸術学研究科博士前期課程修了

2016 AIRトタガ参加(釜山/韓国)

2019 公益財団法人ポーラ美術振興財団在外研修員(ニューヨーク/アメリカ)

2023 International Studio & Curatorial Program参加(ニューヨーク/アメリカ)

2024 ASPレジデンスプログラム参加(ジョグジャカルタ/インドネシア)

<主な展覧会>

2024 個展「Cerita Jogja」Project Space hazi (愛知)

「日本国憲法展 2024」無人島プロダクション(東京)

2023 個展「デイリーモニュメント」国際芸術センター青森(青森)

「Window Gazing Say Hi to Jouissance」798芸術区(北京/中国)

「Visiones De Asia」Hashi Gallery(メキシコシティ/メキシコ)

2020 「Sustainable Sculpture」KOMAGOME SOKO、東京

2019 「美術館の七燈」広島市現代美術館(広島)

個展「純真遺跡 ～愛のラビリンス～」兵庫県立美術館(兵庫)

「瀬戸内国際芸術祭 2019」(小豆島/香川)

2018 個展「Radierungen」MICHEKO GALERIE(ミュンヘン/ドイツ)

<受賞>

2024 R.E. Award 2024(インドネシア)

2023 野村財団芸術文化助成(アメリカ)



上:入江早耶「インディアナバードダスト」2024年

図鑑、消しゴムのカス、樹脂粘土、短編物語 サイズ可変

下:入江早耶「木土偶地蔵ダスト」2024年

印刷物、消しゴムのカス、樹脂粘土、木粉粘土 サイズ可変

- 2021 小笠原敏晶記念財団 新型コロナウイルス特別助成
- 2020 文化庁 文化芸術活動の継続支援事業
- 2014 岡山県新進美術家育成I氏賞 奨励賞
- 2012 第6回 資生堂アートエッグ Shiseido Art Egg 賞

安西剛 Tsuyoshi Anzai

<https://an2ai.net/>

- 1987 埼玉県出身
- 2009 東京藝術大学 音楽学部 音楽環境創造科 卒業
- 2011 東京藝術大学 大学院 映像研究科 メディア映像専攻 修了
- 2020 公益財団法人ポーラ美術振興財団在外研修員(ドイツ)
- <主な展覧会>
- 2024 「Song of the River」Gene Gallery (上海/中国)
- 2022 「EXTENDED PRESENT - TRANSIENT REALITIES」
ルートヴィヒ美術館(ブダペスト/ハンガリー)
- 2021 個展「Grounded」Künstlerhaus Bethanien (ベルリン/ドイツ)
- 2020 個展「アペルト12 安西剛「ポリ-」」金沢21世紀美術館(石川)
- 2019 個展「Healthy Machines」Blue Star Contemporary (サンアントニオ/アメリカ)
- 2018 個展「Jailhouse Locke」大和日英基金(ロンドン/イギリス)
- 2016 「Core Exhibition」ヒューストン美術館(ヒューストン/アメリカ)
- 2013 「セカイがハンテンし、テイク」川崎市市民ミュージアム(神奈川)
- <受賞>
- 2025 GFX Challenge Grant Program 2024 Regional Grant Award 受賞
- 2015 RBS Bursary Awards 2015 受賞(ロンドン/イギリス)
- 2014 Chimera Art Award 受賞(ブダペスト/ハンガリー)



上:安西剛「Giant Micro Plastic Cushion」2024年
クッションに写真印刷、プラスチックゴミ
各 1000×1000×1000mm

下:安西剛「Unsettled」2021年
日用品、モーター、電池、テープ、結束バンド サイズ可

多田佳那子 Kanako Tada

<https://tadakanako.net/>

- 1989 広島県生まれ
- 2012 武蔵野美術大学造形学部油絵学科卒業
- 2015 武蔵野美術大学大学院造形研究科美術専攻油絵コース修了
- 2017 ウィーン美術アカデミー入学
ヒロシマスカラシップ,ヒロシマ平和創造基金(広島)
- 2020 公益財団法人ポーラ美術振興財団在外研修員(オーストリア)
- 2021 公益財団法人吉野石膏美術振興財団 若手美術家の在外研修に対する助成
- <主な展覧会>
- 2024 「living library of becomings」VBKÖ (ウィーン)
- 2023 個展「sentencestress」LAVENDER OPENER CHAIR (東京)
- 2022 「AN DER TAFEL」Medienwerkstatt Wien (ウィーン)
- 2021 「Undoing Landscape」xhibit (ウィーン)
- 2019 「Parallax Trading」Das Weisse Haus (ウィーン)
- <受賞>
- 2015 「武蔵野美術大学卒業・修了制作展」修了制作 優秀賞



上:多田佳那子「Sentence Stress」2023年
布に刺繍 155×310 mm

下:多田佳那子「部首のあつまり」2021年
キャンバスに油彩 175×240×25mm